

日本生協連と全国の生協、被災地のくらしの再建をめざし ボランティア活動を支援する新たな募金を開始

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、会長：浅田 克己）と全国の生協は、東日本大震災の被災地復興支援を継続しています。その一環として、新たに「被災地生協のボランティア活動支援募金」を開始しました。

被災地3県（岩手・宮城・福島）の生協では、住民同士の交流を促進し、支援者が一人ひとりに寄り添い支える活動として、仮設住宅の集会室などで、サロン活動（「ふれあいサロン」「ふれあい喫茶」）を継続的に開催しています。「被災地生協のボランティア活動支援募金」で集まった募金は、このサロン活動をはじめ、被災地3県の生協が仮設住宅などで行っているさまざまな被災者支援活動の活動費用に充てられます。

震災から2年半が経過しましたが、被災地のくらしの再建はいまだ道半ばです。全国の生協の募金により、これらの活動を支援することで、被災地でのくらしの再建をめざします。

1. 募金名称

「被災地生協のボランティア活動支援募金」

2. 受付期間

2013年9月21日～2014年9月20日（予定）



コープふくしまがコープみらい（本部・埼玉）と連携して開催した「ふれあいサロン」の様子。
お茶会（左）に加え、組合員ボランティアによるフラダンスの講習も。

生協はこれからも、人と人とのつながりを大切に、協同の力で被災地の復興を支援してまいります。

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106

【参考】岩手・宮城・福島での、生協の主なボランティア活動状況

※参加者、ボランティアの人数は延べ人数

■ **いわて生協の支援活動状況（2013年4月～8月分）**

- ・「ふれあいサロン活動」：216回開催、参加者 1,972人。ボランティア 790人。
- ・「バスボランティア支援」：16回開催、ボランティア 357人。

■ **みやぎ生協の支援活動状況（2013年4月～8月分）**

- ・「ふれあい喫茶」：213回開催、参加者 5,278人。ボランティア 1,749人。
- ・「ふれあい喫茶＋子育てひろば」：11回開催、参加者 280人。ボランティア 71人。
- ・「おまつり支援」：5回開催、参加者 1,020人。ボランティア 76人。

■ **コープふくしまの支援活動状況（2013年7月～8月分）**

- ・「ふれあいサロン」：11回開催（※）、参加者 約 220人。ボランティア 約 50人。
- ・「子育てひろば」：5店舗で継続中。

※他県の生協と連携して開催したもののみを集計。